技術 d 静岡

技術が醸し出した「GI静岡」を堪能した。 を招待。富士山と南アルプスが育んだ水と米、伝統杜氏の流儀を継承し 露目〟となる交流会は、静岡県内の酒造、卸売、飲食事業者約150人 局主催)が6月18日、静岡市で開催された。昨秋の認定から初の〝お披 た「GI静岡」と、駿河湾の海の幸とのペアリングを演出して自然と歴史、 日本酒の地理的表示「GI静岡 スタートアップ交流会」(名古屋国税

承した「静岡酵母」) 〈杜氏集団の伝統を継

「GI静岡」の酒質の

使用して製造・貯蔵・容 岡酵母」(同県酒造組合 は県内で採取した水、「静 特性、自然的・人的要因 る。南アルプスの伏流 器詰めを静岡県内と定め 指定の酵母は併用可)を

なす酒造りは杜氏集団 場があり、 道五十三次のうち22の宿 相性が良い。静岡は東海 河湾の豊かな魚介類との じられ、食中酒として駿 淡麗で穏やかな旨味が感 「志太杜氏」に支えられ 総じて酸が少なく、 往来客をもて

水と富士山の湧水に恵ま た歴史がある。

して注目を集め、「吟醸 りのある静岡酵母の2大 所(現県工業技術研究所 岡」のスタートとなった。 ル「令和誉富士」を開発 ナル酒造好適米「誉富士」 農林技術研究所はオリジ 礎を築いた。加えて、県 王国・静岡」と呼ばれる 新酒鑑評会で上位を席巻 系統を研究・開発。全国 様の香り、リンゴ様の香 の故河村伝兵衛はバナナ して満を持した「GI静 に続いて新たなオリジナ 戦後、旧県立醸造研究

太さん〉 〈応援団長は春風亭昇

ロの刺身や名産の黒はん 交流会は、新鮮なマグ



応援団長の春風亭昇太さん 援します」と宣言 の魅力たっぷりの を受けて「食と酒 の応援団長の指名 んは 「 G I 静岡 鼓を打った昇太さ 静岡をしっかり応

した。 の船出を祝福〉 〈鏡開きで「GI静岡

チーズと純米大吟醸・純

交流会の冒頭、

の使用には適していない を起こすため、取材現場で は機嫌が悪いとインク漏れ

日本酒が幅広く親しま 郎名古屋国税局長は

リストを招いた座談会は

アリング。酒のジャーナ 米吟醸・特別純米とのペ

亭昇太さんも参加。「地 静岡出身の落語家の春風

元ではそれほど意識しな



の光」の森田哲矢がコラボし、森 ランドとお笑い芸人「さらば青春 (亀井和真)

コーヒー「マウントレーニア」ブ 森永乳業はこのほど、チルド

える。褒めボイスの音声データは どんな出来事も楽しく褒めてもら 話している感覚を味わいながら、 たいことを入力すると、森田と通 特設サイトにアクセス。褒められ スマートフォンやパソコンから

ることを確信している。 県全体の活性化につなが 価が高まり、GI静岡が 国際的・社会的に評

吉沢浩 祝った。 **Ⅰ静岡」の船出を** 鏡開きを行い、「G 太さんら関係者が 木知事、春風亭昇

吉沢浩二郎名古屋国税局長

はの質感に魅了され、点検

レトロな雰囲気と昔ならで

形見だからというよりも、 節には使えない。それでも、 ていないので、汗をかく季

▼腕時計も防水機能が付い

だ」とエピソードを披露 の酒の素晴らしさを学ん 家の先輩落語家から静岡 かったが、上京して美食

した。招待者と一緒に舌

戦略的な販売促進を約束 新たな船出を迎えた。県 の研さんで発展した静岡 知事は「静岡酵母と蔵元 とあいさつ。鈴木泰友県 する」とエールを送った。 としても積極的に展開、 の清酒はGI認定により 吉沢名古屋国税局長と鈴

> 計2本。ともに古稀を超え 産万年筆2本と機械式腕時 低年式なのは亡父譲りの国

たおじいちゃんで、万年筆

特設サイト「褒めらレーニア」を による、褒めボイス、を楽しめる 来事も褒めてもらえる、生成AI 田と通話している感覚でどんな出 ましいのかは分からない 物持ちが良いのか、未練が どを補修して愛用している。 ルギャバのコートも袖口な 当てを付けて、新たな気分 役で働いてもらっている で着用。30年以上経つウー る冬物のジャケットも、 と整備を繰り返しながら現 ▼15年前の写真に写ってい

じいちゃんが笑っている と目が合ったら、「隣のお に出さなければ…。 よ!」と言われた。そうだ、 ようだ。レストランで子供 り低年式になってしまった いるうちに、自分もすっか 自身もちゃんと点検・ そんなことを繰り返して

SHIZUOKA

森乳、電森田「褒めらレーニア」開設









オープンした。

 $\widehat{\mathbf{M}}$

